



議会だより

第29号

木津川市議会



中学生に医療費助成を 2~3

意見書 4~5

採決結果 5

補正予算特別委員会 6

常任委員会 7~9

クリーンセンター建設特別委員会 9

19人が一般質問 10~19

意見交換会の案内

(議員定数・報酬等) 20

政務活動費報告 21

9月議会日程 21

わたしの意見 22

できたよ マラカス

(上狹小学校の親子授業)

費助成を全会一致で意見書可決

議案6件・同意7件・承認10件・議員提案6件を審議した。

6月定例会は、6月6日から6月26日までの21日間の会期で開催した。

本会議最終日に議員提案6件の意見書が提出された。3件が国・府へ提出された。(詳細は4・5ページ)

軽自動車税引き上げへ

Q 施行日がそれぞれ違うのになぜ一括で専決したのか。
A 従来どおりのやり方だが、今後は慎重に取り扱う。なぜ市は1.5倍にしたのか。

Q 小型特殊自動車は、各自治体で引き上げ率が違う。なぜ市は1.5倍にしたのか。

Q 新税率になつた場合の試算はしたのか。
A 全部が新税率になれば、5500万円程度の増収。

市民への負担増となる

反対討論

あるが、基本的には均衡ということで判断した。

軽自動車税の改正は、施行日も先であり、専決で決定すべきではない。

Q 国保税軽減枠の拡大による影響世帯と負担額はどうなるか。

限界に近づいている。国と府と一体の体制が大事と思う。

Q 市民が一番影響を受けるのが軽自動車税だ。国のやり方に市長はどう考へているか。

議会の議論を経ない中で承認することに、反対。

A 軽減世帯の占める割合が46・1%に大幅増加。

Q 全額公費で、府が4分の3、市が4分の1を負担。

賛成多数で承認 (賛成19人・反対4人)

国保税軽減枠を拡大

Q 加入者の46%が軽減世帯になることに市長の思いは。

A 大変厳しい現状だ。市も最大限努力するが、宿泊料を定額から実費へ変更し、明確化するもの。

職員等の旅費を実費へ

Q もともと条例とすべきものだったのでは。
A 規則で実費としていたものを改めた。



子育て支援医療費受給者証

全員賛成で可決

6月定例会

中学卒業まで医療

25年度補正予算第7号

収入支出ともに10億6476万円を減額し、総額265億3187万円とする。主な内容は、交付金、補助金の交付決定や事業費の確定によるもので、市税や地方譲与税、交通安全対策交付金等増額。生活保護費や府支出金等は減額。

Q 10億円減額の理由は。
A 市税が8085万円の増で、前年度繰越金2億3千万円や入札により、3億円の支出が抑えられたため。

今後の財源不足に備えるために、4億180万円を基金に積み立てた。

Q 山城支所整備事業費の内容は。また、設計と監理は同じ業者か。

A 内容は解体工事費。同じ設計業者が施工監理した。

反対討論
100億円以上投資で
きるような一部の大企業への優遇では自治体間競

Q 今までの実績は。
A ロート製薬(株)に1億400万円、(株)エム・システム技研620万円、(株)ミズホ713万円の3件である。

Q 今までの準備委員会との違いは。
A 事業運営に向け、市も積極的に関わること。

全員賛成で可決

操業支援助成金を3年間で最大6億円とし、設備投資など100億円以上の企業に対し交付するもの。

賛成多数で可決
(賛成20人・反対3人)
環の拠点創出事業が前進

Q 寄附金の8260万円は何に対するものか。
A URからのクリーンセントナーに係る費用負担で25年度までの分。

全員賛成で承認

企業誘致へ助成金拡大

地方交付税が約14億円削減される対策として、行財政改革での歳出削減も重要だが、税収を増やすことも改革の大きな対策であると考える。

尾崎 輝雄

争をあおるだけ。中小企業が元気になつてこそ魅力ある市。日本も元気に。西山幸千子

賛成討論

選舉管理委員
自治功労者

木村 武平(山城町)

「議会だより(平成25年度)」の発行状況をお知らせします。

第24号(5月1日号) ······ 28ページ 28,200部(1部あたり27.1円)
766,306円

第25号(8月1日号) ······ 24ページ 28,000部(1部あたり23.8円)
666,792円

第26号(11月1日号) ······ 28ページ 28,000部(1部あたり27.7円)
777,336円

第27号(2月1日号) ······ 28ページ 28,100部(1部あたり27.7円)
780,112円

平成25年度「議会だより」発行経費総額 **2,990,546円**

意

中学卒業までの子
ども医療費助成を
求める

「水銀に関する水俣
条約」の早期発効
と国内処理の確立
を求める

提出者 厚生常任委員会

中学校卒業までの子ども
も医療費無料化は、市民
の多くが待ち望んだもの。
子育て支援医療費助成制
度の中学校卒業までの拡
大を要望する。

提出者 吳羽 真弓
賛成者 曾我千代子

長岡 一夫・河口 靖子

昨年、約140カ国の
賛同を得て「水銀に関する
条約」が採択された。

市では、蛍光灯のリサイ
クルを行っているが、水

銀含有物のすべてを回
収することは困難である。

条約の早期発効と、水

銀含有廃棄物の適正処理
の早期確立を求める。

府知事 提出先 衆・参議院議長
内閣総理大臣他

Q 今後、医療費拡充の
要請が市民より出された
場合、どう考えるか。

A 実現の可能性を踏ま
え考える。

Q 市長に対しても実現
を求めていくのか。

A 要請する。

全員賛成で可決

原発の再稼働に対
し、福井地裁判決
の尊重を求める

賛成多数で可決
(賛成17人・反対6人)

提出者 吳羽 真弓

A 陳情書の提出を受け、
議論がされたのか。

要請する。

賛成多数で可決
(賛成13人・反対10人)

提出先 衆・参議院議長
内閣総理大臣他

Q 国防をどのように考



市役所に設置されている蛍光灯回収BOX

見

書

日本として、生存にかか
わる人格権を保障した崇
高なる地裁の判断を尊重
することを求める。

憲法解釈による集
団的自衛権の行使
に反対する

提出者 衆・参議院議長
内閣総理大臣他

提出者 吳羽 真弓
賛成者 曾我千代子

原子力規制委員会の
深山 國男・片岡 廣
西岡 政治・西山幸千子

Q 地裁の判断を尊重さ
れない動きがあるのか。
A 原子力規制委員会の
考え方や控訴が行われて
いる。

Q 地裁の判断だけでよ
いのか。「三審制」との
関係は。

A 今までと異なる視点
での地裁の判断を尊重せ
よとの思いである。理由
の一つ一つが重要である。
十分なる説明を行うこと

で法治国家として当然の
適正な手続きと国民への
十分なる説明を行うこと
を強く求める。

Q 国防をどのように考

提出先 衆・参議院議長
内閣総理大臣他

A 認めずの判断は、地震国
で原発を運転できるかと
の本質的な危険性を問い合わせたものである。

Q 未會有の事故を受けた

えるのか。

A 今まで憲法第9条により平和を守り続けてきた。戦争に参加しないこそが国防。

Q 行使に際しての要件についてどう思うのか。
A 行使賛成であっても、今回の進め方に反対する意見が多いのが実態。

まま突然基地建設工事に入ったことに厳しく抗議する。

(国宛て) 必要な安全確保を約束すること。地元合意が得られるまで工事を中断すること。

提出先 内閣総理大臣 防衛大臣

賛成少数で否決
(賛成11人・反対12人)

京丹後市への米軍基地建設強行に抗議する(国宛て・府宛て)

提出者 酒井 弘一
賛成者 曾我千代子・片岡 廣

(府宛て) 工事の安全確保と環境影響調査を国に求めること。

提出先 府知事

Q 京丹後市の中で議論を重ね、意思決定されたのでは。

A 市長としては、苦渋の決断をされたが、住民が納得したわけではない。府の安全確保策は大丈夫なのか。

Q Xバンドレーダーの配備は反対か。府の安全確保策は大丈夫なのか。

2意見書とも賛成少数で
否決(賛成6人・反対17人)

防衛省は府と京丹後市に対して前日に通告し、工事車両の搬入と敷地造成工事を開始した。市と京丹後市は友好都市盟約を締結、他人事とは考えられない。

人 A 個人的には反対。府は全くされていない。

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載
賛成=○ 反対=× 退席=△

議員名	会派名	議案名(第2回定例会)								
		木津川市税条例 の一部改正	部改正	木津川市企業一立 地促進条例の 議案	京丹後市への 米軍基地建設強行 に抗議する 意見書(国宛て)	京丹後市への 米軍基地建設強行 に抗議する 意見書(府宛て)	憲法解釈の変更に よる集団的自衛権 の意見書	の行使容認に 反対の意見書	原子力発電所の 稼働に対し、福井再 稼働の判決の尊重 を求める意見書	水銀に関する水俣 条約の早期発効と 水銀含有廃棄物の国 内適正処理体制の確 立を求める意見書
高岡 伸行	さくら	○	○	×	×	×	×	×	×	×
山本 和延	さくら	○	○	×	×	×	×	×	×	×
伊藤紀味枝	さくら	○	○	×	×	×	×	×	×	×
倉 克伊	さくら	○	○	×	×	×	×	×	×	×
吉元 善宏	さくら	○	○	×	×	×	×	×	×	×
尾崎 輝雄	さくら	○	○	×	×	×	×	×	×	×
河口 靖子	民主	○	○	×	×	○	○	○	○	○
炭本 範子	民主	○	○	×	×	○	○	○	○	○
七条 孝之	民主	○	○	×	×	○	○	○	○	○
西岡 政治	民主	○	○	×	×	○	○	○	○	○
中野 重高	民主	○	○	×	×	○	○	○	○	○
兎本 尚之	きづがわ	○	○	×	×	×	×	×	○	○
長岡 一夫	きづがわ	○	○	×	×	×	×	○	○	○
高味 孝之	きづがわ	○	○	×	×	×	×	○	○	○
島野 均	公明	○	○	×	×	×	×	○	○	○
柴田はすみ	公明	○	○	×	×	×	×	○	○	○
酒井 弘一	共産	×	×	○	○	○	○	○	○	○
西山幸千子	共産	×	×	○	○	○	○	○	○	○
吳羽 真弓	無会派	×	○	○	○	○	○	○	○	○
曾我千代子	無会派	×	○	○	○	○	○	○	○	○
深山 國男	無会派	○	○	○	○	○	○	○	○	○
谷川 光男	無会派	○	○	×	×	×	×	×	○	○
片岡 廣	無会派	○	×	○	○	○	○	○	○	○
西岡 努	議長	—	—	—	—	—	—	—	—	—

*議長は採決に加わらない さくら=さくら会 民主=民主改革クラブ きづがわ=きづがわ未来クラブ

公明=公明党 共産=日本共産党木津川市議員団 無会派=会派に属さない議員

人材派遣で給食の安定供給を目指す

補正予算特別委員会

6月17日に委員会を開会。一般会計予算に8443万円増額し、268億4643万円とするもの。全員賛成で可決。

主な質疑

木津給食センターに派遣調理員

Q 派遣が多くなるが、子どもたちに安全な給食を提供できるのか。

A 安定して給食が提供できる人数の確保、民間活力を活用していくという考え方から派遣を導入する。

Q 直営との混在で支障はないのか。

A 嘱託職員の指揮のもとで、しっかりといた指揮命令系統を構築していく。職場の混乱が生じないような形で派遣業務を委託していくと考えている。

府の防災訓練

Q 加茂給食センターの消費税アップ分の理由は、25年10月以前の契約であるので、旧消費税率が適用されるとして予算計上していたが、業務内容から新消費税率になると判明したため。

A **Q** 訓練の想定は何か。

A 府南部で震度6以上

Q 訓練の想定は何か。



防災訓練予定地（中央体育館南側）

内水対策

Q ヘリコプターが4機離着陸する。住民への騒音対策は。

A **Q** 広報や回覧板等で、周知していく。

Q 工事の内容は。

A **Q** 木津合同樋門のポンプ増設に伴う付帯工事であります、屋根設置等。

A **Q** 樋門の抜本的な改修を国に要望すべきだ。

A 国に対し、市長自ら要望している。

委員長
副委員長
委員
委員

兎本尚之
島野均
山本和延
炭本範子
西山幸千子
呉羽真弓

曾我千代子
長岡一夫
吉元善宏
尾崎輝雄
中野重高
片岡廣

補正予算の主な事業

・木津学校給食センター調理員派遣委託	2484万円
・木津合同樋門の内水対策工事費	870万円
・京都府防災訓練実施に向けての環境整備	726万円
・老人医療給付制度臨時特例事業費	2421万円

常任委員会のうばりき

企業立地促進に助成金を拡大

総務文教委員会

6月10日に委員会を開会し、議案4件を審査した。

全議案可決

企業立地促進条例

れないケースもある。

全員賛成で可決

100億円以上投資の企業立地で助成金を6億円まで引き上げる。

定額から実費支給に規則で行っていたものを条例化するもの。

する場合に職員が同行し、3年間を限度に休業できる。

A 市内の誘致可能な事例を参考に決定した。

また各年度の土地を除く固定資産税相当額に1年目10分の9、2年目3分の2、3年目3分の1の率を乗じた額を支払う。

反対討論

企業間競争に拍車をかけるような企業誘致はあつてはならない。

Q 職員等の宿泊料の実費支給はいつから実施してきたのか。 A 合併時から実施している。

Q 新規採用職員の休業は可能か。
A 採用後すぐに認められるものでない。極めて厳しい。

Q ボランティア活動への同行は可能か。
A 具体事例により判断する。

全員賛成で可決 職員の配偶者同行休業に関する条例

Q 勤務成績など考慮されるか。

事業を経営、大学に修学配偶者が外国で勤務、

A 十分考慮し、承認さ

Q 企業誘致のメリット、デメリットは。
A メリットは地域経済の活性化であり、市内の雇用、居住にある。税収は企業立地後、固定資

賛成多数で可決

産税や法人住民税が入り、従業員の市民税などメリットがある。デメリットは言い難い。

旧当尾村財産区特別会計補正予算

北下手地区の自治振興補助金に491万円。

Q どのような工事か。

A 昨年の台風被害による追加工事。法面補修で延長15mの擁壁を新設。

全員賛成で可決



企業立地を待つ城山台

中学卒業までの医療費助成の実現を

厚生委員会

6月11日・19日に委員会を開会し、報告2件・意見書を審査した。

意見書を提出

「中学卒業までの子ども医療費助成の早期実現を求める」意見書

水銀に関する水俣条約に関する意見書

NPO法人コンシュー
マーズ京都から陳情書の提出があった。

Q 各事業所には通達されているのか。
A 国から府を通じて通知されることが多い。
B は、10月以降償還払いをしていただく。

Q 木津川の水質調査の計画はあるか。
A 実施できるよう準備している。生活環境影響調査の事後調査計画に基づき実施する。

Q 環境問題の学習棟などの施設があるのか。
A 学習施設を併設する考えはない。

委員から意見書の提案があり、委員会を開会。意見書の文言について協議を行い、全員賛成で委員会として意見書を提出することとした。

障害者福祉システム改修事業の繰越

Q いつの時点で繰り越しになつたのか。
A 国保連合会との調整が6月以降になるため。

Q 施設整備事業者選定のプロポーザルの公告にいて、公共事業者間で有効活用はできないか。公共事業者間で利用ができるよう登録している。現時点では条件が合致した現場はない。努力する。

Q 市と精華町との費用負担割合は。

Q ごみ量により定める。

6月16日、委員会を開会。敷地造成工事の進捗状況、施設整備事業者選定状況等の説明を受ける。

質疑終了後、全員で工事現場を視察した。

A 一般的な設定期間である。

Q 試運転時期には、工事両とパッカー車で混雑することになるが、業者は理解しているのか。

A 混雑で危険な状態とならないよう配慮する。

本格的な工事に向けて

クリーンセンター建設特別委員会

ワード

「公募型プロポーザル方式」

参加希望者を募って、取組方針等の提案を総合的に評価して業者を特定する方法。

金額のみの競争入札ではなく、適性・能力等を重視する手法。



敷地造成現場の調査



子育て支援の拡充を（南加茂台保育園）

**より充実した子育て支援を
府の事業も受けながら進める**

A black and white circular portrait of Dr. Li Jing, a woman with dark hair and glasses, wearing a white lab coat.

公明党

命の大切さ学ぶ教育を
Q 小・中学校で「がん」という病気から健康問題、命の大切さ等を総合的に学べる授業をすべきだ。

A 保健福祉部長 27年 度に相楽台に、12人規模の民間保育園が
Q 低年齢での待機が多い対策は。
4人。
A 準ではゼロだが、自己都合によるものは11人。

Q 保育園の随時入所の申し込みの締切が早いため、1ヶ月程待つことになる。改善せよ。
A 保健福祉部長 今後検討する。

A 保健福祉部長 明示
トする「保育」ン・シエル
ジユ」事業をすべきだ。
A 保健福祉部長 27年
度からの新制度より
導入予定。

Q 民間も含めて「認定
こども園」の開設予
定は。

的には、進んでいくと思う。

一般質問

A 保健福祉部長 ①75
①老人世帯等の実態は。②地域見守り活動の実態は。③市の今後の方向は。

Q ①老人世帯等の実態は。②地域見守り活動の実態は。③市の今後の方向は。

A 保健福祉部長 ①75
①老人世帯等の実態は。②地域見守り活動の実態は。③市の今後の方向は。

A 保健福祉部長 ①75
①老人世帯等の実態は。②地域見守り活動の実態は。③市の今後の方向は。

A 建設部長 ①市全域
①道路パトロール後で577件。直営及び委託で全て処理済み。

「ゾーン30」の整備を

地元自治会等の協議も重要である



造成が進むクリーンセンター用地

Q 警察庁は自動車事故抑止のため、生活道路が密集する区域を指定し、その区域を最高速度を時速30キロに制限する「ゾーン30」を取り組む。山城南地域では、八幡市、京田辺市、城陽市、精華町・本市の区域と4

力所で整備されている。
現在、木津地域において、不二莊園（リサイクル研修ステーション）南側の住宅地を中心には、「ゾーン30」の整備が進んでおり、住民の声が上がっております。自らの交通量調査も行われている。

A 総務部長 「ゾーン30」がよいのか、他の対策も含めて、警察と相談していきたい。重要になつてくる。

A 市の第1番目にする
考へはないのか。



さくら会 伊藤紀味枝

26年度執行目標について

目標に向かう

Q ①新墓地整備の取り組みは。②クリーンセンター施設、整備工事の見通しは。参考資料、注

A 副市長・生活環境部
長・総務部長・教育
長・教育部長 ①整備を



片岡 廣

点検と調査を万全に

Q 道路河川の一次点検の調査は執行されて
いるのか。

Q ①新墓地整備の取り組みは。②クリーンセンター施設、整備工事の見通しは。参加資格、共同企業体の要件は。③市有地利活用で財源確保を。④給食センター運営体制の強化を。健全な活用は。全体で18項目の参加資格要件を設定。各機関に調査確認をして進めていく

A 副市長・生活環境部長・総務部長・教育長・教育部長 ①整備を図り、28年度に市民を対象に分譲を進める。②28年度中の稼働を目指し、本体の業者選定を進める。全体で18項目の参加資格要件を設定。各機関に調査確認をして進めていく

③全財産の未利用状況の調査を行い、利用計画のない財産は調整を行う。
④専門的な教育を受けた人材派遣を受け、体制を強化。
⑤2カ年で実施。児童生徒の安全を最優先に進める。

A 副市長	樋門工事は 合併の時、新市基本 計画に基づき、市内全域 の一体感の醸成という計 画もまとめ、国に要望し ながら進めていく。
Q	国や府の要望等の取 り組みは。

A 副市長 横門工事は
合併の時、新市基本
計画に基づき、市内全域
の一体感の醸成という計
画もまとめ、国に要望し
ながら進めていく。



精華町・本市区域の「ゾーン30」(兜台六丁目付近)

一般質問

Q 市長の見解を問う。
①集団的自衛権。②
京丹後市での米軍基地建
設強行。③今年の平和の
取り組み。

A 建設部長 改修す
Q 市道の路面性状調査が続けられる。調査結果と改修計画を問う。歩道の改善と自転車道の設置も行うべきだ。
ル展。 計画的に生活道路改修を

べき市道延長は約10km。
今年調査分も加え、今年度中に改修計画をつくる。
歩道の改善は用地が確保できたら行う。自転車道は考えていない。

災計画の市民への啓発は不十分、ダイジエスト版を作れ。防災無線の戸別受信機は広範な市民に必要。



米軍基地建設中の京丹後市の半島

集団的自衛権をどう考えるか

申請をお忘れなく

Q 臨時福祉給付金と子育て世帯特例給付金に関する質問。① 対象者の把握は。② 税法の問題対策は。③ 対象者に申請書を送付するのか。④ 市職員(公務員)の証明書と申請書の発行は。⑤ 申請書の受付期間は。⑥ 給付時期は。⑦ 事務経費は。

A 保健福祉部長 ①世
振り込め詐欺など対策は
帶の把握は6月中に
行う。②申請書を同封す
ることで対処。③共に7
月中旬に送付する。④公
務員は勤務先が行うため
時期は統一されていない
本市職員は7月中旬に交

付予定。(5)26年7月15日から27年1月15日までの6ヶ月間。(6)金融機関との協議により決定するが支給開始は8月下旬頃を予定している。(7)すべての補助対象になり、市の負担は出ないと認める。(8)注意を促す文面を

同封。2つの給付事務が円滑に実施できるよう努めていく。
他に昨年に引き続き、「加茂地域の道路と新たに赤田川改修を含めた天理加茂木津線に関して、進捗状況の確認」の質問を行った。

同封。2つの給付事務が円滑に実施できるよう努めていく。

子育て世帯臨時特例給付金などは

支給開始は8月下旬頃を予定



きづがわ未来クラブ

一般質問



移動式赤ちゃんの駅

A 教育部長 読書通帳は図書館で
本を借りる際、専用
機器に通して貸出日や本
のタイトル、ページ数、金
額など記帳されるもの
子どもたちのために、読
書への意欲増進になり
効果が期待されるので導
入を。

Q 移動式赤ちゃん駅を立図書館で導入されるが、事業化には相当の費用が必要、予定はない。他の自治体の導入形態効果など研究する。

ちゃんの駅（移動が可能なテントや折り畳み式おもつ交換台）を導入すれば、野外イベント、運動会等に使用でき、保護者も安心して乳幼児を連れて参加できる。市の見解は。

他に、「山手幹線の未開通道路」、「木津駅東西通過道路の完成」、「通学路にカラーコーティング・舗装・ゾーン30の推進」を質問した。

読書通帳事業の導入を

相当の費用が必要で導入しない



公明党

れていないので表示の方
法を検討する。そして移
動式は、あれば便利であ
るので市民のニーズを見
極めて検討する。

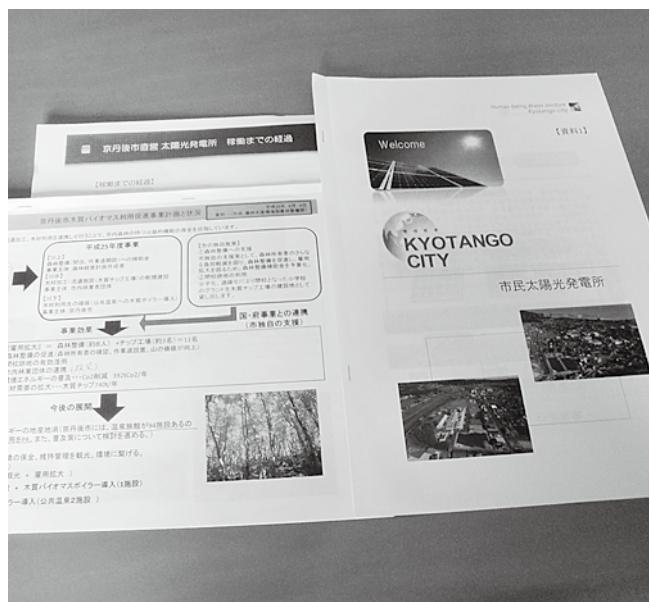
A生置を。地公に検討あるか Q生施E公

的機関の照明をし
Dに替える計画は

A 生活環境部長 工コ
シティ学研都市として、北地区里山保全活動する中で、地域での循環利用を検討する。

Q 保育に欠ける子、欠けない子が、一緒に教育・保育を受けられる認定こども園をぜひ進めてほしい。

A 生活環境部長 茶問
環の拠点創出事業を通じ、
気運の高まりにつなげる。
Q 上泊と環の拠点事業
は、行政がしつかり牽引
せよ。



京丹後市の取り組み例（市民太陽光発電所）

市として出来る省エネ・再エネは



民主改革クラブ
炭本 範子

宇治茶の世界文化遺産へ

一般質問

Q 全国の市町村で20歳から39歳までの若い女性が大幅に減り、府内では、合計36の市区町村の内、約3分の1が30年後には、半分になることが発表された。その中で、市だけが3.7%増加することが分かった。市は、この結果をどう

A 市長公室長 市は、
けいはんな学研都市の中核を担う都市としてまちづくりを進めてきた。中でも子育て世帯の増加が、顕著であつた。

Q 市は、社協の職員のうち18人と役員4人に年間6100万円の補助を行っている。市は、この行つている。このこと

A 保健福祉部長 スケジュールを組み、他市町村の例を参考にしながら社協と補助金等について話し合う。



空家が増えています

30年後には消滅する市町村 子育て支援が功を奏している

30年後には消滅する市町村



深山 國男



謎を秘めた三角縁神獸鏡

山城支所整備事業から

施設の運営方法を検討

Q 解体後、跡地利用の全容が見えて来ない。
A 総務部長 旧福祉センター代替施設として、会議室とホールを備えた施設として有効利用をできるよう検討。

Q 施設の外壁にあたつての工夫はあるか。
A 総務部長 環の拠点に考えて設計、通行安全に配慮している。

Q 駐車場整備後、東駐車場の検討は。に配慮した色の設定を考えている。

A 総務部長 売却も含め、今後有効的に検討する。



民主改革クラブ
七条 孝之

椿井大塚山古墳の整備

椿井大塚山古墳の整備計画は。市の誇る古墳にしてはお粗末過ぎるが。

Q 椿井大塚山古墳の整備計画は。市の誇る古墳にしてはお粗末過ぎるが。
A 教育部長 本年度と来年度、2カ年かけ、文化財の活用、保存、整備の計画を進める。

給食センターの事態は深刻

庁内検討委員会で解決策をさぐる



木コンが脱落した州見台小学校
(左上は木コン脱落箇所)

Q ①児童数のピークと食数をどう予想しているか。
②加茂給食センターでの3000食調理は負担が大きい。

③木津給食センターの慢性的な調理員不足と施設の老朽化対策を進めよ。

A 教育部長 ①5、6年先がピーク。予想は8900食ほど。
②既存の機器で対応可能。
③2学期から派遣調理員で対応し、庁内検討委員会で給食全体を検討する。

当尾の文化財を守れ



日本共産党
西山幸千子

Q 淨瑠璃寺と隣接する奈良市清掃センターで対応し、予定地に地元の反対や、5カ寺や市民から見直しを求める声が出されている。府県境の市道の現状や赤田川の悪臭問題など現地を確認し、奈良市へも働きかけよ。

A 生活環境部長 奈良

Q 福井地裁の判決を尊重し、原発ゼロへが結論を出す。

A 市長 専門的な問題で、国民の安全は国を。

市の副市長が2月に来庁。市民への説明会など情報提供を求める。現地は見ていない。悪臭問題は奈良市・奈良県家畜保健所に伝え、連携している。

Q 州見台小学校校舎の外壁木コンが脱落している。現場の状況と対応、検査瑕疵条項の内容、補修工事の時期と負担は。

A 教育長 脱落は24カ所。検査、瑕疵条項を踏まえ、無償での補償を夏休み中に施工業者に求める。

Q 25年6月災害対策基準の見直しは

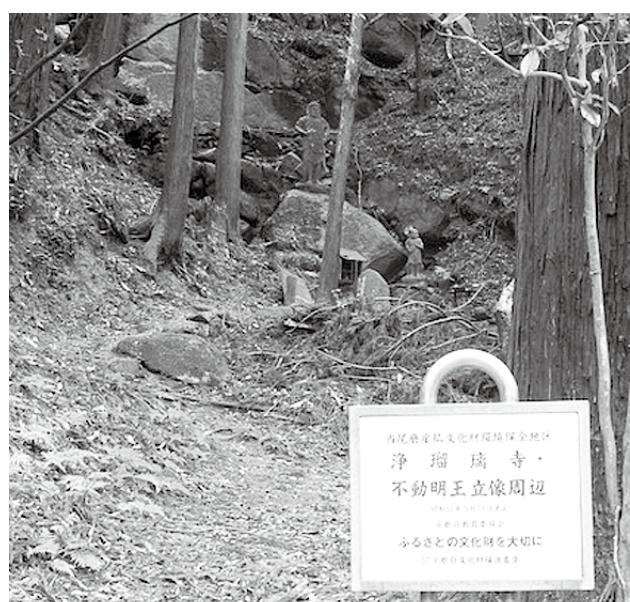
A 総務部理事 (1)災害発生または恐れがある時「特に支援を要する方」を把握する。基準は、国の取組み指針を参考に要介護認定(3~5)の認定者、身体障害者手帳

夏休み中の施工を強く求める



民主改革クラブ
西岡 政治

(1・2級)の所持者等々である。(2)対象者の抽出を行い、名簿作成はできるだけ早く完了する。(3)民生児童委員、警察署、消防署、地域長、副地域長、消防団、社会福祉協議会、自主防災組織を予定して



赤田川上流の不動明王立像（奥の院）

一般質問

Q 市役所利用者のための駐車場が、休日や夜間に多くの車が駐車、平日でも、利用者以外の車が停められている。今後の管理・運営は。

利用改善に向け検討する
健康遊具で健康増進を

A建設部長 新たな設置には利用目的の必要性から検討する。球技は、公園全体のあり方の検討が必要。

A の備蓄は4カ所。その他の備品は各防災倉庫等に。今後も計画的に整備について検討する。



庁舎正面の駐車場

市役所・支所周辺の駐車場管理は^(例)

今後も利用改善に向け検討する



さくら会

Q 市役所利用者のための駐車場が、休日や夜間に多くの車が駐車、平日でも、利用者以外の車が停められている。今後の管理・運営は。

利用改善に向け検討する
健康遊具で健康増進を

A建設部長 新たな設置には利用目的の必要性から検討する。球技は、公園全体のあり方の検討が必要。

A の備蓄は4カ所。その他の備品は各防災倉庫等に。今後も計画的に整備について検討する。



整備を待つ木津川

Q 市は木津川の雑木をどうのないように考えていいのか。①美しい木津川を取り戻すために雑木の撤去を国に要望せよ。②増水時に、堤防の決壊につながり、被害が拡大する。市の考えは。③花火大会でも火災の恐れもあり早急な対応を。

A 建設部長・生活環境
部長 ①環境面も考慮して雑木の伐採を、国に要望していく。②雑木等による水流への影響も懸念される。堤防設備も併せて要望する。③草刈りを含め、延焼防止の放水や消防車両の配備等で消防署・消防団に協力を

木津川アートの特長は
いただいている。
Q 今年の木津川アートの特長は
の特長や地元と地域
との関わりなどボランティ
ア確保は。
A 生活環境部長 新旧
のまちを会場に計画
している。また地域の皆

Q 山城木津郵便局から西の通学路は、危険である。市の安全対策は。
A 教育部長 危険な箇所であると認識している。協議・調整を進め検討していく。

美しい木津川の景観と防災因 雑木の伐採を国に要望し



きづがわ未来クラブ
長岡 一夫

通学路の安全対策を

さんに、協力をしていた
だいて、いるところで、ボ
ランティア等、人員確保
に努めている。

議員定数・報酬等について

市民の皆さんとの意見交換会を開催します。

開催日時	会 場
8月24日(日) 午後1時30分～3時30分	市役所住民活動スペース

主な内容

- 講演 「議員定数・報酬等のあり方について」
(龍谷大学 政策学部特任教授 富野暉一郎氏)
- 報告 議会での検討状況の報告 (木津川市議会「議員定数・報酬等検討会」)
- 意見交換会 参加市民の皆さんとの意見交換



※事前のお申し込みは不要です。受付は午後1時～。

議会改革、行財政改革を一層進める上で、議員定数・報酬等のあり方について、学識者の考え方をお聴きするとともに、木津川市議会での検討状況のご報告をし、市民の皆さんとの意見交換を行います。どうぞ、お気軽にご参加ください。

市民と議会のつどい

3月定例会における審議結果などの概要説明後、市政全般にわたり市民の皆さんと意見交換を行った。

A 見学者の安全を考え、迂回路を検討している。
に協力して欲しい。

全員協議会で総括

5月25日(土)
市役所(参加者7人)

木津南中学校
(参加者2人)

Q 認知症の対策を市全体で進めてほしい。市民で徘徊者を支えていく。

A 認知症は早期発見が大事である。

市発行の「いきいき介護保険(65歳以上に配布)」に相談できる開業医や早期発見の簡単な自己チェックが掲載された。

京都式のオレンジプランを進めていくように注視していく。

Q 委託料はチェックするべきだ。

A 予算特別委員会で「委託料の執行について」は、内容を検証するとともに、必要に応じて見直すこと」という意見を付

けた。

Q 参加者がこんなに少ないとは思わなかつた。
修学旅行補助金がなぜ無くなるのか。

A 修正案が提出されたが、否決された。補助金分をICT教育に活用していきたいとのことだ。

5月25日(日)
加茂文化センター
(参加者9人)

Q 議員は、地域を歩くときには、どこ箇所の補修が必要か等考えているのか。

A 補修などの市への要望は、地域からあげることとなつて。議員は市全体のことを考えるのが仕事だ。

Q 椿井大塚山古墳遺跡の頂上へ上がる坂道の危険防護策は。

Q クリーンセンター建設に関わり、府道の木津と加茂を結ぶ重要な道路の拡幅工事はどうなつているのか。歩道も合わせてしつかりとしてほしい。

A はつきりとしたことは未確認。確認したい。

Q 府より委譲された障

害者相談員が交代している。研修もない。資料もようやくもらつたところ。推薦も自分たちでするよう要請されている状況で、

Q 発言を重く受け止めることはあってない。今回もあげていない。

A きちんと確認する。常任委員会で確認する。

Q 議員は、地域を歩くときには、どこ箇所の補修が必要か等考えているのか。

A 今後の市政に活かすべく、正副議長と正副議會運営委員長の4人から、市長に「市民と議会のつどい」の実施報告書(市議会HPに掲載中)を手渡し、行政への要望等会場での意見交換の状況を伝えた。

Q 加茂会場で出された府道の拡幅等について担当課に確認したところ、「府に対しても歩道の整備を継続して要望している。現段階では未定である」とのこと。

○平成25年度 政務活動費収支報告

政務活動費は、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、会派及び議員に対して交付されるものです。

交付額は、会派に対しては、会派の議員数に月額10,000円を乗じた金額を、無会派議員に対しては月額7,000円が交付される制度です。

会派名等	所属議員名	使 途							合計	交付額
		調査 研究費	研修・ 会議費	広報費	広聴費	資料 作成費	資料 購入費	事務費		
会派	さくら会 吉元 善宏 尾崎 輝雄 倉 克伊 伊藤 紀味枝 山本 和延 高岡 伸行	170,640	—	573,473	—	3,100	—	15,484	762,697	720,000
	民主改革 クラブ 中野 重高 西岡 政治 河口 靖子 炭本 範子 七条 孝之	2,300	—	492,927	—	5,310	11,990	122,055	634,582	600,000
	きづがわ 未来 クラブ 長岡 一夫 高味 孝之 兎本 尚之 西岡 努	97,600	—	300,000	—	1,780	9,600	14,488	423,468	423,468
	公明党 島野 均 柴田 はすみ	150,420	18,540	—	—	—	56,300	15,031	240,291	240,000
	日本共産 党木津川 市議員団 酒井 弘一 西山 幸千子	—	93,400	124,852	9,500	440	4,460	74,640	307,292	240,000
無会派	吳羽 真弓 請求せず									
	曾我千代子	—	62,420	—	—	10	57,940	7,244	127,614	84,000
	深山 國男 交付を受けたが執行せず									
	谷川 光男	—	—	—	—	690	55,150	5,940	61,780	61,780
	片岡 廣	—	—	—	—	—	68,580	—	68,580	68,580
合 計		420,960	174,360	1,491,252	9,500	11,330	264,020	254,882	2,626,304	2,437,828

※収支報告書を提出の際は、領収書の添付が義務付けられています(公共交通機関の乗車運賃は除く)。

※会派広報費の3／4は、政務活動費で支出できます。

平成26年 第3回(9月)定例会予定

月	日	曜日	会 議 ・ 委 員 会
8月	22日	金	議会運営委員会（議会招集告示）
	29日	金	本会議（開会） 招集・提案説明・質疑・委員会付託等
9月	1日	月	本会議（予備日）
	2日	火	総務文教常任委員会
	3日	水	厚生常任委員会
	4日	木	産業建設常任委員会
	8日	月	クリーンセンター建設特別委員会
	9日	火	補正予算特別委員会
	10日	水	本会議 一般質問
	12日	金	本会議 一般質問
	16日	火	本会議 一般質問
	17日	水	本会議 一般質問
	18日	木	決算特別委員会
	19日	金	決算特別委員会
	22日	月	決算特別委員会
	24日	水	決算特別委員会（予備日）
	25日	木	議会運営委員会
	26日	金	本会議（閉会）
	29日	月	本会議（予備日）

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- 本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- 次回議会日程の他、今までの本会議の模様や会議録について、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

2014
8.1

■発行／木津川市議会（市役所5階） ■広報編集委員会
〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110番地9

■印刷／株式会社京都新聞印刷
〒604-8556 京都市中京区烏丸通夷川上ル
TEL 075-241-5436 FAX 075-241-5906 E-mail dtb-jinseisatu@ntb.kyoto-np.co.jp

地球環境に配慮した用紙
インクを使用しております。

感謝 給食の放射能対策に



森田 幸子さん
(加茂町高田)

私が住んでいた千葉県松戸市は原発事故で放射能ホットスポットになり、2年前に木津川市に母子避難しました。避難前、気になつたのは

学校給食の放射能対策。給食センターに聞くと、子どもの安全のため、放射能汚染がある地域の食材は仕入れないと心強い返事が返ってきました。センターの考え方や対策を聞いて安心して引っ越ししていくことができました。

今では娘は元気に学校へ通い、思いつきり外で遊び、給食を楽しみにしています。

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(220字以内)

わたしの意見

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(220字以内)

ちょっとした心掛けと 気遣いを



西岡 佐恵子さん
(山城町綺田)

電車通勤になつて10ヶ月。座っている人も立つている人も皆片手にスマホを持つている。座席は中途半端に空き、誰も詰めようとしない。出入口に人は立ち、

乗り降り人の邪魔になることもおかまいなし。時代は変わり世の中も便利になった。でも、その裏で必要以上の自然破壊が地球温暖化を進め、人も便利に慣れたその裏で人としての大切な心が失われていっているように感じる。便利の裏で失うものの大きさを感じる。ちょっとした心掛けや気遣いで変わることはたくさんあると思う。



大西 和巳さん
(州見台)

手。身の毛がよだつ熱演。聴いていてふと、小さな島を巡る紛争など棚上げでよいと思う。フランスとロシアは古くから芸術交流がある。一方、日本も隣国とは古くから親戚兄弟のようなもの。

指揮者は韓国人。演奏はフランスのオーケストラ。作曲者はロシア人。団員は日本人らしき外国人もいる。複雑なりズムとハーモニー。聴衆はブランボーの拍

さて、議会で政策提言に向けて八項目の自由討議が行われたが全員合意に至らず不協和音で散会。残念至極。聴衆である市民に感動が伝わらない。

お知らせ

9月定例会は8月29日(金)からはじまります。

詳しい日程は、21ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240

FAX 0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp

編 集 後 記

ます。

暑い毎日が続いています。
皆さん、熱中症等くれぐれも注意してください。

議会だよりについて、

時々紙面の内容が分かりにくい等のご指摘をいただきま

す。委員会で話し合い、なるべく平易な言葉を使うこと、難しい議会用語にはワードをつける等、工夫をしています。これからも皆様に親しんでいただける議

会だよりを目指してまいり

廣報編集委員会

委員長	吳羽井弘
副委員長	山本和延
委員	炭本真弓
西柴	はすみ
岡条	幸子
山田	延弓
一孝	之
夫	

柴田 はすみ

皆様のご意見をお待ちしています。